

HS



サガハイマツト

SAGA HIMAT

SAGA Heavy Ion Medical Accelerator in Tosu

がん治療の選択 ひろがる。

九州国際重粒子線がん治療センター

今や日本人の2人に1人はがんにかかる時代。

そんな中、“切らないがん治療”として注目されているのが重粒子線治療です。令和6年6月からは新たに3つの部位のがんが公的医療保険の適用になりました。九州国際重粒子線がん治療センターは、今後も「心と体にやさしいがん治療」を目指します。



佐賀県鳥栖市、九州新幹線「新鳥栖駅」前に立地。
九州はもちろん全国からアクセスしやすい施設です。

※SAGA HIMAT (サガハイマツト) は施設の愛称。SAGA Heavy Ion Medical Accelerator in Tosu (鳥栖にある佐賀の重粒子イオン医療用加速器施設)の頭文字をとったもの



[アクセス]

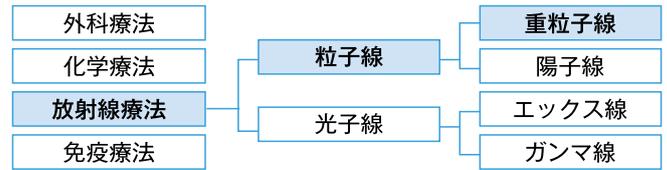
- 新幹線利用** 博多駅から約12分/熊本駅から約25分/
鹿児島中央駅から約72分/新山口駅から約50分
- 新幹線・特急利用** 長崎駅から約57分
- 車利用** 長崎自動車道「鳥栖IC」から約10分
- 飛行機利用** 福岡空港から車で約35分/九州佐賀国際空港から車で約55分

※ダイヤ編成や交通状況などによって所要時間は変わる場合があります。

切らずに治療する。通院で治療する。がん治療のイメージが変わります。

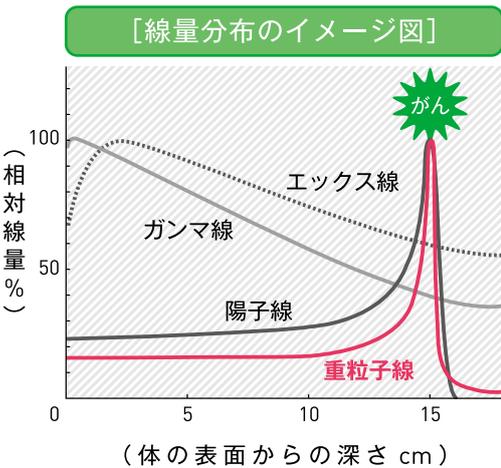
重粒子線がん治療とは

重粒子線がん治療は、放射線療法のひとつです。光の速さの約70%に加速した炭素イオンを、がん病巣に狙いを絞って照射する治療法です。



重粒子線がん治療の特長

[がん病巣を集中的に照射] 重粒子線は、体のある一定の深さでエネルギーのピークを迎え、その前後では弱く抑えられます。そのピークをがんの位置に合わせることで、がんだけを集中的に狙い撃ちすることができます。



[副作用が少ない] がん病巣だけを集中的にたたくため、まわりの正常細胞へのダメージ(=副作用)を最小限に抑えることができます。

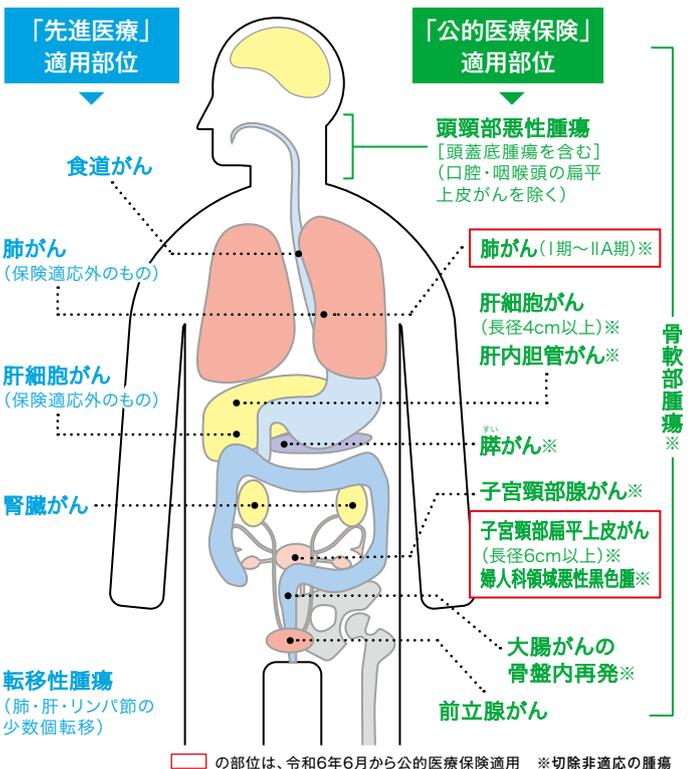
[通院治療が可能] 体を切らずに済むため、通院でがんを治療できます。また高齢者など体力に不安のある方も治療が可能です。

[難治性のがんにも効果] 骨肉腫など従来の放射線治療が効きにくいがんや、複雑な場所にあるために手術が困難ながんにも治療の可能性が広がります。

[治療期間が短い] 重粒子線は、陽子線やエックス線などと比べて、がん細胞を殺傷する能力が2~3倍高いため、治療期間を短くすることができます。

対象となるがん 治療費

[対象部位] 重粒子線がん治療の対象となるのは、ひとつの部位にとどまっている固形のがんです。



重粒子線がん治療の費用負担イメージ

公的医療保険適用	
骨軟部腫瘍・頭頸部悪性腫瘍・肝細胞がん(長径4cm以上) 肝内胆管がん・膵(すい)がん・大腸がんの骨盤内再発 子宮頸部腺がん・子宮頸部扁平上皮がん(長径6cm以上) 肺がん(I期~IIA期)・婦人科領域悪性黒色腫	} 237万5千円
前立腺がん	
自己負担(3割)	保険給付(7割)

先進医療
上記以外のがん(食道がん、肝細胞がん(保険適応外のもの)など) 314万円
自己負担(10割)

※公的医療保険適用部分の自己負担割合は、年齢や収入などによって異なります。
 ※公的医療保険適用の場合、「高額療養費制度」が利用できます。
 ※上記以外に、重粒子線がん治療に伴う「診察・検査・薬代」などの負担が必要です。

お問い合わせ先

予約や治療に関する相談	九州国際重粒子線がん治療センター ☎ 0942-50-8812 〒841-0071 佐賀県鳥栖市原古賀町3049番地
その他一般的な質問	佐賀県 健康福祉政策課 がん撲滅特別対策室 ☎ 0952-25-7491 FAX 0952-25-7206 ✉ kenkoufukushiseisaku@pref.saga.lg.jp 〒840-8570 佐賀県佐賀市内1丁目1番59号

[寄附のお願い] 九州、ひいては国内のがん医療の充実につながるサガハイマツト開設の趣旨にご賛同いただいた皆様から、これまで多くのご寄附を頂戴いたしました。開設後も引き続き、サガハイマツトへの寄附を募集しておりますので、ご支援のほどよろしくお願いたします。

サガハイマツト

検索

© 2024 Saga Prefecture. 令和6年6月現在

